

平成 30 年度道民カレッジ「ほっかいどう学」地方創生塾（上士幌町）報告書
1 年目第 2 回（塾長：草野竹史氏招聘）

日 時：平成 30 年 11 月 22 日（木曜日）19：00～21：00

会 場：上士幌町生涯学習センターわか

参加者：28 名

内 容：ワークショップ「ミニ四駆から学ぶ PDCA サイクル」

- ・チーム分け

- ・ミッション

「ミニ四駆を完璧につくり、できるだけ複雑なコースを作って空き缶に当てる。」

- ・制限時間終了後にそれぞれのコースでミニ四駆を走らせ空き缶に当てられるか 3 回までチャレンジ

- ・このワークショップの解説、振り返り



写真 1：説明・チーム分け



写真 2：ミニ四駆作り



写真 3：素材集め・コース作り



写真 4：解説

解説

- ・プロジェクト（このワークでいうとミニ四駆を空き缶に当てること）が成功するとすごく嬉しい、楽しい。
- ・イベントの直前（制限時間終了間際）にバタバタする。
- ・トライ&エラーが大事。
- ・小さなPDCAをガンガン回すことが大事。
- ・目標を忘れないこと。（空き缶に当てるということ。）
- ・大きな絵を描くことは大事（複雑でカッコいいコースを作り見る人を驚かせたいと思うことは大事）だが、不可能なことに直面した時、妥協したり、辞める勇氣も必要。
- ・リスクが高い部分をカットして、可能な範囲に収めていく。
- ・時間管理、マネジメントする人、部署の連絡調整する人、絵を描く人が必要。
- ・必要な情報を持っているのが誰なのか探すことが大事。
- ・ものを多面的に見ると物事が楽しくなる。（何の魅力も感じなかったものが見方によって使えるものになる。先入観を捨てる。）

成果

- ・プロジェクトの成功体験を共有することができた。
→今後プロジェクトを運営する際の共通言語を得ることができた。
- ・プロジェクト運営のコツを学ぶことができた。
- ・参加者が今後の活動について期待を持つことができた。